

文藝と思想

第十號

国語学・国文学特輯

- 「もののあはれ」の伝統と平家物語 井 手 恒 雄 (二)
明治前期の国語教科書について 古 田 東 哲 (一)
「筑 紫」攷 北 西 鶴 太 郎 (二〇)
「奈 何 可」の訓について 倉 野 憲 司 (二八)
奇異雜談集の語彙について 目 加 田 さくを (三一)
近松の女性像に関するノート 前 田 淑 (三七)
楫取魚彦自筆「土佐日記県居説」(上) (四一)
(五五)

編 報

福岡女子大学文学部